

職場の熱中症 を防止しましょう！

職場での熱中症により1年間で約30人が亡くなり、約1,000人以上が4日以上仕事を休んでいます。

職場における熱中症対策が十分にとられているかチェックしましょう！

WBGT値を把握していますか

熱中症予防管理者を選任し
安全管理体制を確立していますか

冷房設備を備えた休憩室を確保していますか

通気性の良い服装を使用していますか（送風機付き等）

緊急時の連絡体制や重篤化
防止手順を定め関係者に周知していますか

水分、塩分を定期的に摂取し
管理者が摂取状況を確認していますか

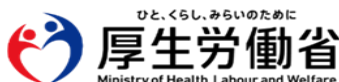
休み明け作業員等に対し暑熱
順化を考慮していますか
（一般的に7日以上必要）

日常の健康管理を行っていますか（当日の体調確認等）

健康診断結果に基づいて熱中
症対策を行っていますか
（基礎疾患等）

高齢労働者に配慮した作業
手順・計画を定めていますか

災害発生状況や熱中症対策情報は裏面をご覧ください！



和歌山労働局・橋本労働基準監督署

橋本市東家6丁目9番2号（電話）0736-32-1190



橋本市消防本部・警防課

橋本市東家6丁目2番1号（電話）0736-33-3714

昨年の橋本市・紀の川市・伊都郡での熱中症発生状況は？

25件（うち屋内作業によるものが18件）
7月に最多14件発生

熱中症症状が発生した場合どうすれば？

① 熱中症を疑う症状はありますか？

ふらつき 生あくび 失神 大量の発汗 痙攣 めまい
筋肉痛・筋肉の硬直 頭痛 不快感 吐き気 倦怠感 高体温

YES ↓

② 呼びかけに応えますか？

NO →

救急車要請 119



YES ↓

⚠️ 意識がない、返事がおかしい、反応が鈍いなど

作業中止・身体冷却・涼しい場所へ

作業中止・身体冷却・涼しい場所へ

③ 水分を自力で摂取できますか？

YES ↓ 水分・塩分を摂取させる

④ 症状がよくなりましたか？

YES ↓

安静にして十分な休息を
一人きりにせず、経過観察を。必要に応じて医療機関へ

「自力で水を飲めない」「おう吐」がある時は
⚠️ 誤って水分が気道に流れ込む可能性があるため
無理に飲ませず、医療機関へ搬送

医療機関へ搬送

状況のよく分かる人が医療機関まで付き
添い、発症までの経緯や発症時の症状等
を伝えるようにしてください。

回復後の体調急変等により症状が悪化するケースがあるため、
連絡体制や体調急変時の対応をあらかじめ定めておく。

熱中症対策お役立ちサイト

環境省

熱中症予防情報サイト

暑さ指数・熱中症アラートなどが確認できます。



厚生労働省

職場における
熱中症予防情報

今すぐ使える熱中症ガイドなど、さまざまなコンテンツが提供されています。



橋本市

公式ユーチューブ

消防がアップしたものには心肺蘇生法、応急処置など、救急時の対応を分かりやすく説明しています。



橋本市消防本部

公式Instagram

熱中症注意喚起情報など、さまざまなコンテンツをアップしていますので、是非ご覧ください。

